

# 大阪湾漁場環境速報

平成29年4月5日発行  
兵庫のり研究所

大阪湾奥部を中心にスケルトネマが優占種として大量発生しており、河川水等の影響を受けていた一部調査地点を除き、その海域で窒素は $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下、リンも $0.1 \mu\text{g-at/L}$ 以下の状況にあります。それ以外の海域において珪藻の発生量は少ないものの、窒素は概ね $1 \sim 2 \mu\text{g-at/L}$ 台と低い値でした。

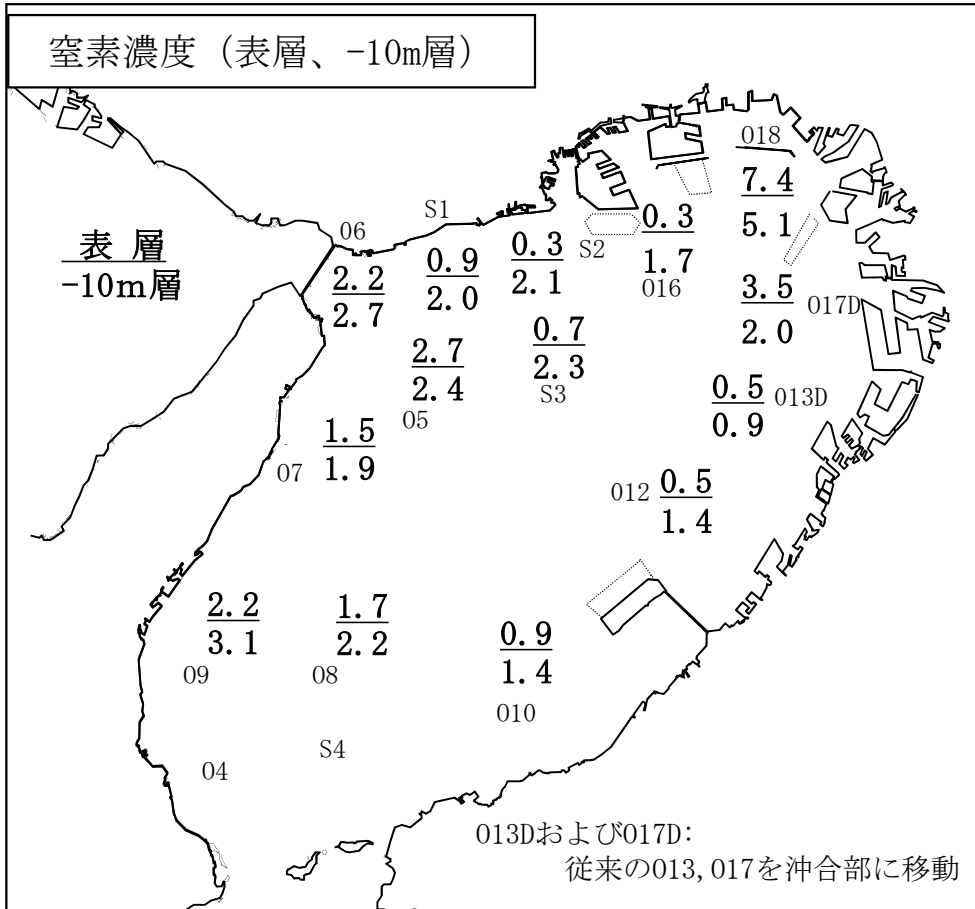
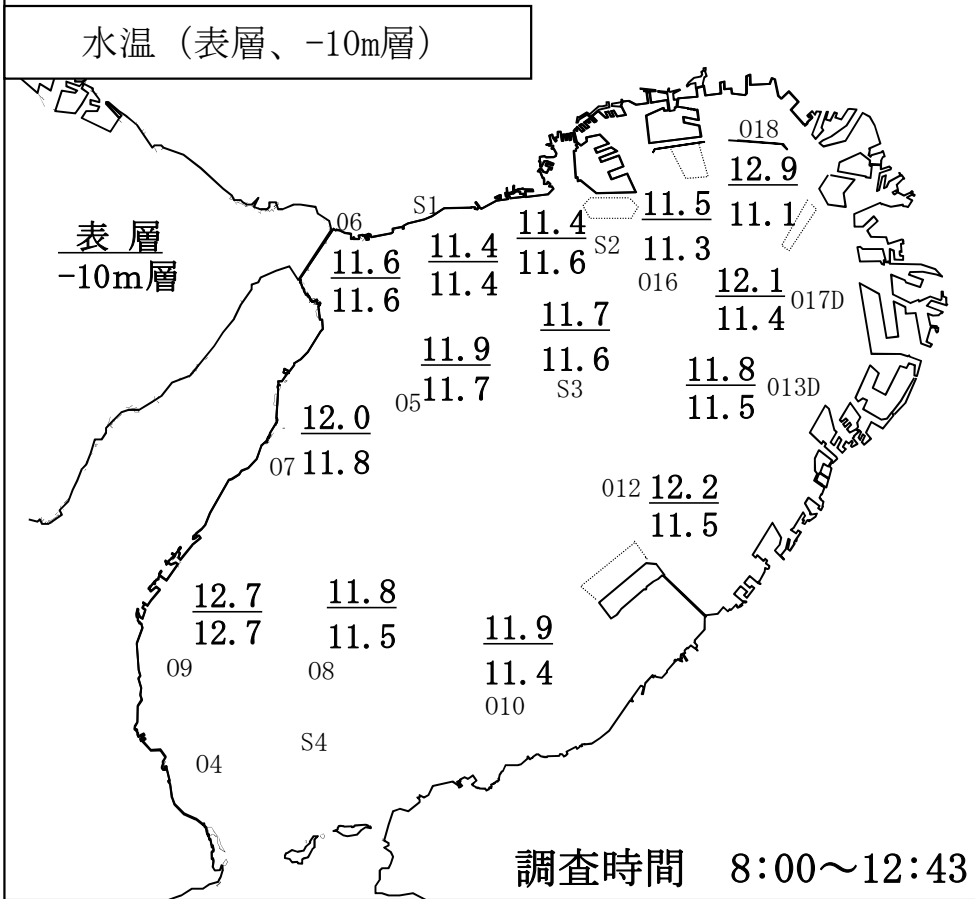
(水温) 表層は湾内 $11 \sim 12^\circ\text{C}$ 台で、平均 $11.8^\circ\text{C}$ 。平年比約 $0.2^\circ\text{C}$ 低い。-10m層は平均 $11.6^\circ\text{C}$ でほぼ平年並。

(塩分) 表層平均 $31.66\text{psu}$ (平年  $31.21$ )。-10m層平均 $32.16\text{psu}$ (平年  $32.11$ )。

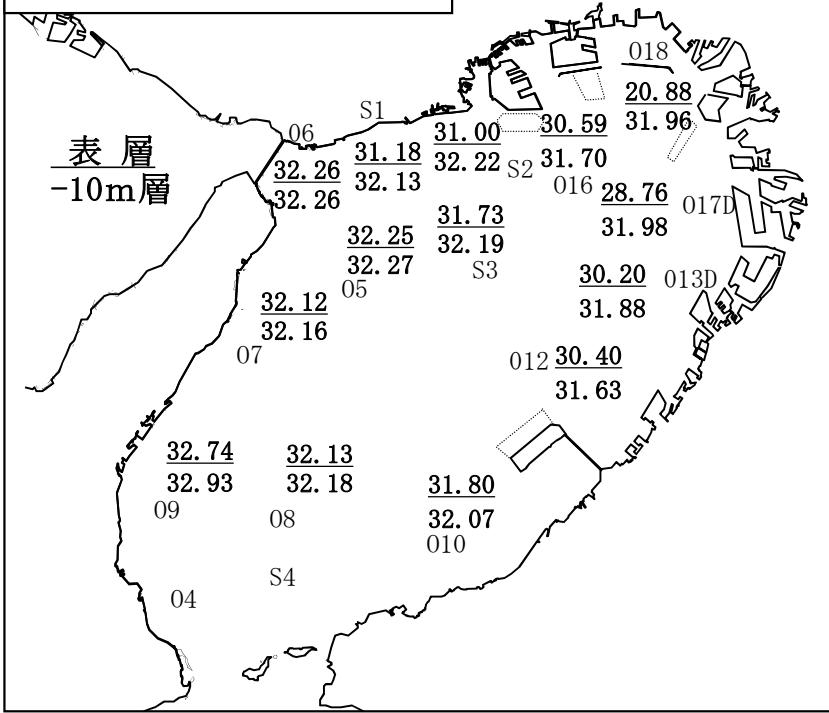
(栄養塩、他) 表層の窒素は平均 $1.3 \mu\text{g-at/L}$ 、リンは平均 $0.15 \mu\text{g-at/L}$ 。前回(3/28珪藻赤潮大阪湾) 調査時同様に神戸地先から湾奥部・関西空港周辺域にかけてスケルトネマの発生による赤潮が見られ、その海域では表層の栄養塩が著しく低く、また-10m層においてもその値は低い状況にある。特に湾奥部では非常に強い海水の着色が確認された。まとまった降雨がなく湾奥部で小型珪藻が入れ替わり出現し続けていることから、淡路東浦や明石海峡部(塩分濃度が $32\text{psu}$ 台の海域)は珪藻の発生が少なく、窒素は $1 \sim 2 \mu\text{g-at/L}$ 台と低調な状況で推移している。

上段 (今回値)	平成29年4月4日調査
中段 (昨年値)	平成28年4月6日調査
下段 (平年値)	4月上旬

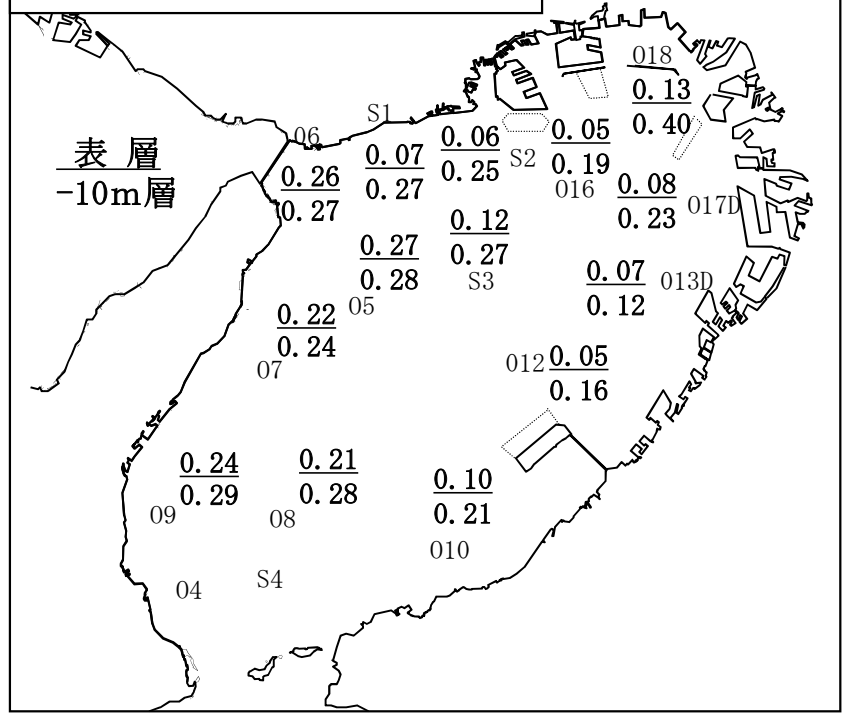
調査地点	水温 (°C)	塩分 (psu)	三態窒素 ( $\mu\text{g-at/L}$ )	燐酸 ( $\mu\text{g-at/L}$ )
04	14.3	33.19	2.8	0.24
	12.8	32.67	3.3	0.31
05	11.9	32.25	2.7	0.27
	13.0	32.45	3.7	0.32
06	11.7	32.01	2.2	0.23
	11.6	32.26	2.2	0.26
07	12.9	32.03	0.7	0.13
	11.5	31.29	3.5	0.23
08	12.0	32.12	1.5	0.22
	13.4	31.96	0.8	0.13
09	12.1	31.87	1.8	0.20
	11.8	32.13	1.7	0.21
10	14.4	31.87	0.5	0.10
	12.5	31.89	1.7	0.20
11	12.7	32.74	2.2	0.24
	13.9	31.82	0.4	0.10
12	12.4	31.98	5.5	0.37
	11.9	31.80	0.9	0.10
13	13.6	31.60	0.8	0.11
	12.2	31.28	0.9	0.10
14	12.2	30.40	0.5	0.05
	13.8	30.14	3.3	0.10
15	11.9	30.40	1.6	0.10
	11.8	30.20	0.5	0.07
16	13.3	30.15	3.0	0.09
	12.0	29.59	2.2	0.09
17	11.5	30.59	0.3	0.05
	13.1	30.81	0.4	0.07
18	11.8	27.71	10.2	0.13
	12.1	28.76	3.5	0.08
19	13.5	29.59	14.6	0.43
	12.2	27.18	24.3	0.34
20	12.9	20.88	7.4	0.13
	13.9	27.74	12.3	0.38
21	12.4	23.08	37.6	0.75
	11.4	31.18	0.9	0.07
22	13.1	31.50	1.6	0.17
	11.6	30.67	4.0	0.18
23	11.4	31.00	0.3	0.06
	13.2	31.14	0.5	0.07
24	11.5	29.85	2.1	0.10
	11.7	31.73	0.7	0.12
25	13.0	32.12	1.8	0.18
	12.0	31.72	1.7	0.18
26	14.3	32.86	2.0	0.24
	12.5	32.35	1.9	0.20



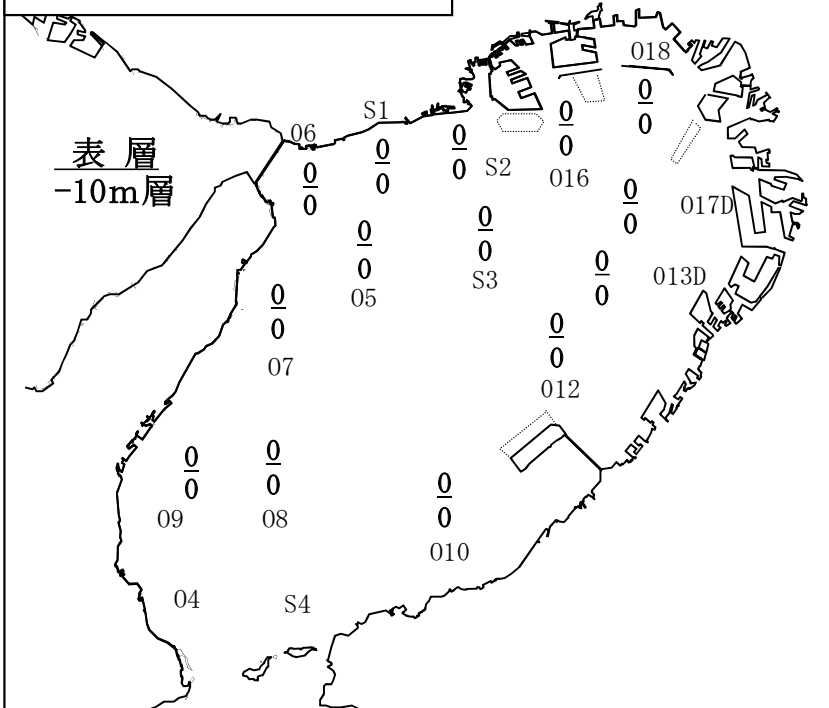
塩分 (表層、-10m層)



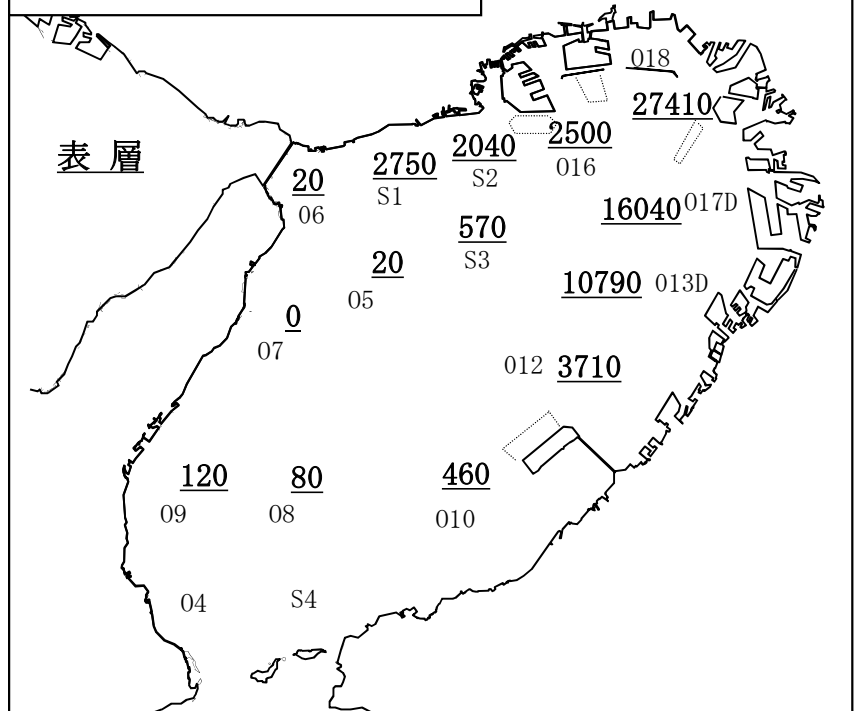
リン濃度 (表層、-10m層)



コシノディスカス (細胞/L)



スケルトネマ (細胞/ml)



ユーカンピア (細胞/ml)

